



2018年3月期
第3四半期 決算説明資料



2018年1月30日
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

目次

1 .. 2018年3月期 第3四半期の業績

2 .. 2018年3月期 第3四半期のハイライト



業績

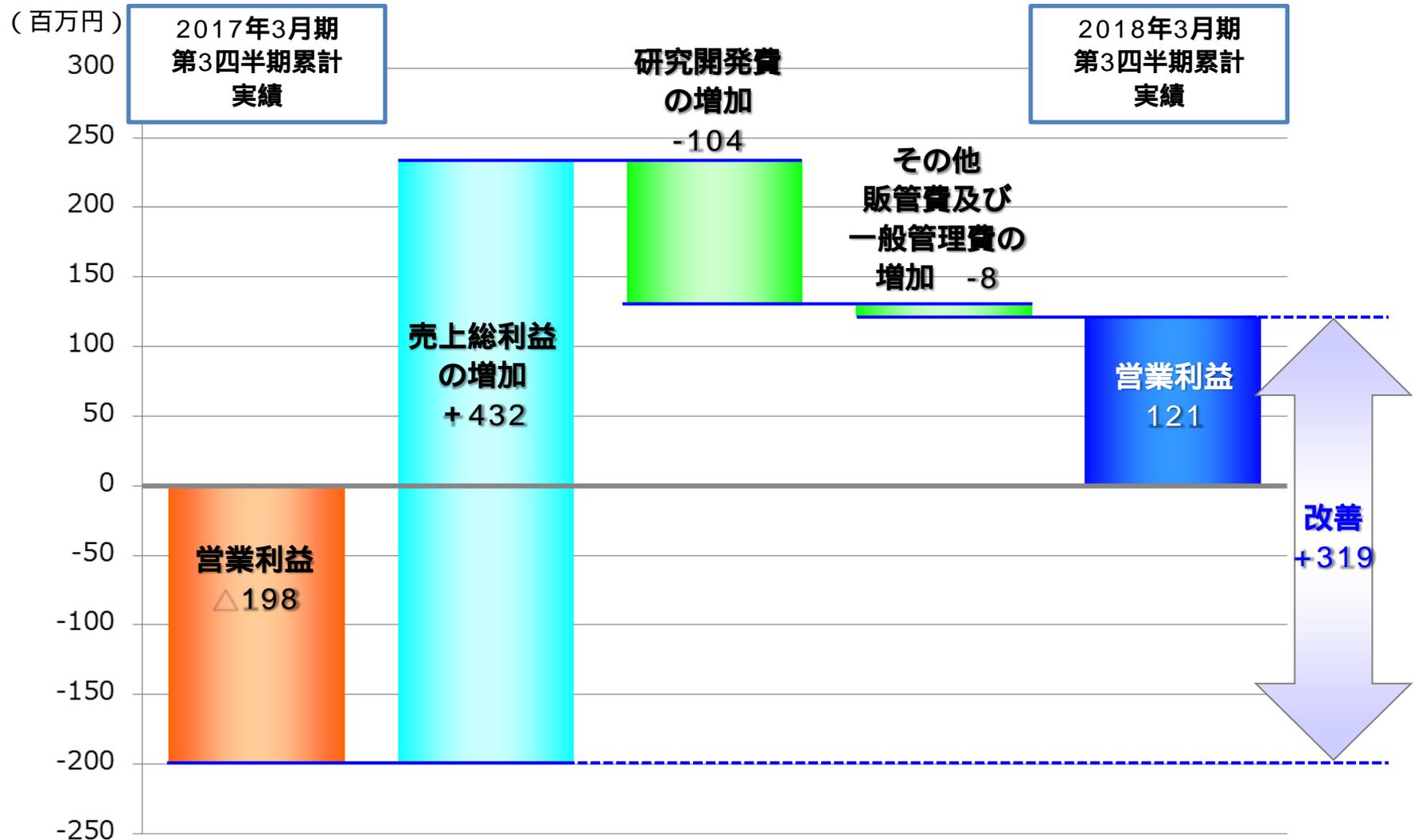
損益計算書の概要

(単位：百万円)	2017年3月期		2018年3月期				
	第3四半期 累計実績	通期実績	第3四半期 累計実績	対前年同期		通期予想 (4月27日発表)	対予想 進捗率
				増減額	増減率		
売上高	1,154	2,135	1,609	455	39.4%	2,492	64.6%
売上総利益	510	1,224	943	433	84.8%	-	-
販売費及び一般管理費	709	911	821	112	15.8%	-	-
営業利益	198	312	121	319	黒字化	289	41.9%
経常利益	200	309	121	321	黒字化	288	42.0%
四半期純利益	203	276	106	309	黒字化	266	40.0%

- ✓ 2018年3月期第3四半期累計期間においては、売上高が前年を大幅に上回ったことと、売上大幅増に伴う売上総利益の増加により、営業利益は121百万円となり、第2四半期累計期間に引き続き、第3四半期累計期間も営業黒字となった。

業績

営業損益増減の内訳



業績

セグメント別の売上高

単位：百万円 （百万円未満切捨て表示） （増減率は千円単位で計算）	2017年3月期		2018年3月期				
	第3四半期 累計実績	通期実績	第3四半期 累計実績	対前年同期		通期予想 (4月27日発表)	対予想 進捗率
				増減額	増減率		
ジェイス	485	743	887	402	82.8%	789	112.4%
ジャック	244	323	238	6	2.7%	561	42.4%
再生医療製品事業	730	1,066	1,125	395	54.1%	1,350	83.3%
再生医療受託事業	358	976	410	52	14.6%	1,025	40.1%
（ラボサイト） 研究開発支援事業	65	91	72	7	10.9%	116	62.4%
売上高合計	1,154	2,135	1,609	455	39.4%	2,492	64.6%

- ✓ 再生医療等製品は、対前年同期比395百万円、54.1%の増加。
 - 自家培養表皮ジェイスは、熱傷向け、母斑向けともに好調で大幅増。
 - 自家培養表皮ジャックは、新規施設からの受注を十分に積みあげることができず微減。
- ✓ 再生医療受託事業は、受注の幅が拡がり、対前年同期比52百万円、14.6%の増加。
- ✓ 研究開発支援事業は、値上げの効果もあり、対前年同期比7百万円、10.9%の増加。

2018年3月期より、再生医療製品事業に含まれていた受託開発を分離・独立して再生医療受託事業とし、再生医療製品事業・再生医療受託事業・研究開発支援事業を報告セグメントとしています。

業績

貸借対照表の概要

(単位：百万円)	2017年3月期 2017年3月31日	2018年3月期 2017年12月31日	増減額	
流動資産	5,070	6,797	1,727	四半期純利益による現金及び預金の増加と長期預金からの振替
固定・繰延資産	3,475	1,911	1,564	長期預金の減少と固定資産の減価償却
資産合計	8,546	8,709	163	
流動負債	498	540	42	助成金に係る仮受金の発生等
固定負債	42	39	3	
負債合計	541	579	38	
資本金	4,949	4,958	9	新株予約権の行使
資本準備金	2,779	2,788	9	
利益剰余金	276	382	106	四半期純利益の計上
純資産	8,005	8,129	124	
負債・純資産合計	8,546	8,709	163	

業績

2018年3月期 通期業績予想

単位：百万円 (百万円未満切捨て表示) (増減率は千円単位で計算)	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	対前年度	
			増減額	増減率
売上高	2,135	2,492	357	16.7%
営業利益	312	289	23	7.4%
経常利益	309	288	21	7.0%
当期純利益	276	266	10	3.7%

- ✓ 2017年4月28日に発表した通期業績予想に変更はなし。
- ✓ 当期純利益は、売上増加により、前事業年度に引き続き黒字を維持する見込み。

目次

1 .. 2018年3月期 第3四半期の業績

2 .. 2018年3月期 第3四半期のハイライト



ハイライト

ジェイス（母斑）の普及

- ✓ 先天性巨大色素性母斑の治療を目的としたジェイスが、急速に普及。
- ✓ 2017年11月には、ジェイスを用いたより良い治療法確立を目指し、医師による研究会を企画・開催。

（母斑）受注実績あり都道府県

16都府県・19施設で受注実績

累積受注件数：59症例

（2016年12月～2017年12月末）

患者さま向け情報

患者さま向け情報
培養表皮による
あざの治療とは

当社ホームページで、
患者さま向け情報を提供



栃木県	獨協医科大学病院
群馬県	前橋赤十字病院
埼玉県	埼玉県立小児医療センター
千葉県	順天堂大学医学部附属浦安病院
東京都	慶應義塾大学病院
神奈川県	湘南鎌倉総合病院 聖マリアンナ医科大学病院
石川県	金沢医科大学病院
愛知県	名古屋市立大学病院
京都府	京都大学医学部附属病院
大阪府	関西医科大学附属病院 大阪市立総合医療センター
島根県	松江赤十字病院
福岡県	九州大学病院
長崎県	長崎大学病院
熊本県	熊本大学医学部附属病院
大分県	大分市医師会立アルメイダ病院 大分大学医学部附属病院
沖縄県	沖縄県立南部医療センター・ こども医療センター

NEW

「先天性巨大色素性母斑」とは

黒褐色のあざが体の広範囲にみられる疾患で、悪性化して皮膚がんになる危険性があるとされている。患者数は、新生児の約2万人に1人程度。



ハイライト

患者さま向け普及活動

✓ ホームページ情報、医師とのコミュニケーションツールなど、患者さま向けの情報を充実。

自家培養表皮 他

培養表皮、間葉系幹細胞などを用いた治療を提供する医療機関をホームページでご紹介

培養表皮、間葉系幹細胞
などを用いた治療を提供する
医療機関のご紹介

培養表皮

矢永クリニック（福岡県）

「メラノサイト（色素細胞）を含んだ培養表皮を用いた白斑の新しい治療」

名古屋市立大学病院（愛知県）

「白斑や難治性皮膚潰瘍などに対する培養表皮移植（再生医療）」

間葉系幹細胞

兵庫県立尼崎総合医療センター（兵庫県）

「慢性心不全患者における自己骨髄由来間葉系幹細胞静脈投与」

大隈病院（兵庫県）

「重症末梢動脈疾患に対する自家間葉系幹細胞を用いた血管再生」

はくほう会セントラル病院（兵庫県）

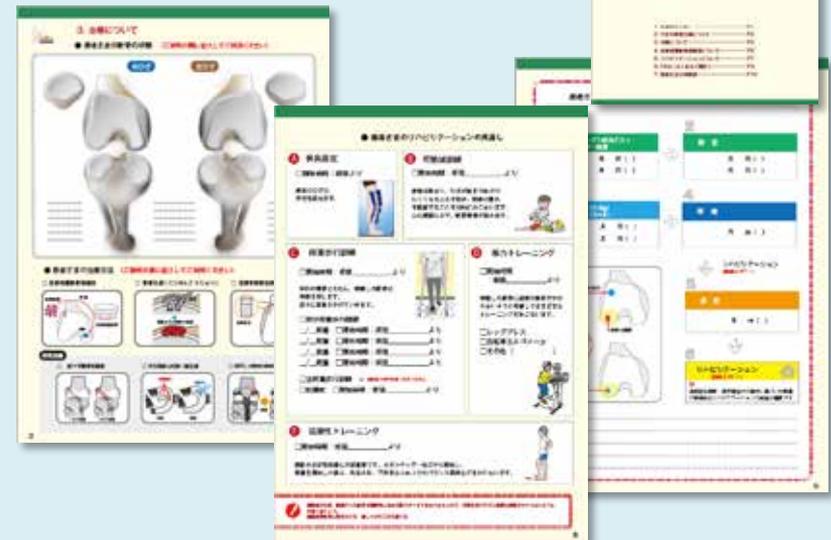
「当院における脳梗塞に対する再生医療」

<http://www.jp-te.co.jp/Patients/>

自家培養軟骨

患者さまの理解を深める
「患者ノート」を作成・配布

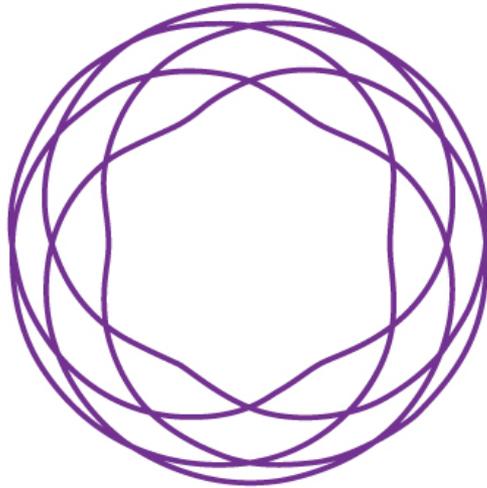
患者さまが、自身の膝の状態をよりよく理解し、治療のスケジュールや術後のリハビリテーション・スケジュールなどについて、担当医師と密にコミュニケーションを図るためのツールを作成・配布



ハイライト

2017年地域未来牽引企業への選定

✓ 2017年12月、J-TECは「2017年地域未来牽引企業」に選定された。



地域未来牽引企業

地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域経済のバリューチェーンの要を担うことで、地域経済牽引事業の中心的な役割を果たすことが期待される企業

地域経済牽引事業：地域の特性（産業の集積、観光資源、特産物、技術、人材、情報その他の自然的、経済的又は社会的な観点からみた特性）を生かして高い付加価値を創出し、かつ、地域内の取引の拡大、受注の増大その他の地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼすことにより、地域における経済活動を牽引する事業。

再生医療のまちづくりを推進するために「再生医療産業化推進委員会」が2015年に設立。J-TECは蒲郡市との協力のもと、再生医療の発展・普及に向けてさまざまな活動を推進。

活動例

2017年11月 蒲郡商工会議所にて

一般の方を対象に、「iPS細胞で作った精子と卵子の受精について考えよう」とのディスカッションテーマで、再生医療の倫理的課題について学び、語り合うワークショップを開催。



社会貢献への取組み（蒲郡市との連携）
<http://www.jp-te.co.jp/social/city.html>

参考資料

事業セグメント

再生医療製品事業

医薬品医療機器等法

自家培養表皮



製品写真



外装写真

自家培養軟骨



製品写真



外装写真

研究開発支援事業

ラボサイト

(研究用ヒト培養組織)



製品写真



外装写真

ヒト3次元培養表皮

ラボサイト

エピ・モデル12

エピ・モデル24

エピ・キット(作成用)

ヒト3次元培養角膜上皮

ラボサイト角膜モデル24

(数字はウェル数)

再生医療受託事業 (平成30年3月期より)

医薬品医療機器等法

開発製造受託 (CDMO)

開発業務受託 (CRO)

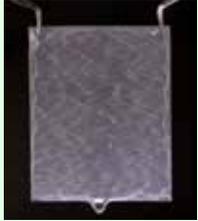
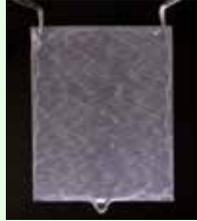
再生医療等安全性確保法

コンサルティング

特定細胞加工物製造受託

CDMO : Contract Development and Manufacturing Organization, CRO : Contract Research Organization

J-TECの再生医療等製品

	 自家培養表皮	<p>適応拡大</p>  自家培養表皮	<p>適応拡大</p>  自家培養表皮	 自家培養軟骨	<p>自家培養 角膜上皮</p> (開発名：EYE-01M)
製品写真					
基本技術の導入元	米ハーバード大学 Howard Green教授	米ハーバード大学 Howard Green教授	米ハーバード大学 Howard Green教授	広島大学 越智 光夫 教授	伊ベネトアイバンク 伊モデナ大学 M. De Luca教授 G. Pellegrini教授 株式会社セルシード
適応対象	重症熱傷	先天性巨大色素性母斑	先天性表皮水疱症	膝関節における 外傷性軟骨欠損症 又は離断性骨軟骨炎	角膜上皮幹細胞疲弊症
承認状況	製造販売承認 2007/10 保険収載 2009/01	一部変更承認 2016/09 保険収載 2016/12	当社治験 終了2014/6 北大医師主導治験 終了2017/6	製造販売承認 2012/07 保険収載 2013/04	治験計画届 2014/10
特記事項	国内第1号の 再生医療等製品	初の適応拡大	一部変更申請準備中	第2号の 再生医療等製品	NIDEKより開発受託

自家培養表皮ジェイス



【適応対象】

1. 重症熱傷

受傷面積として深達性 Ⅱ度及び Ⅲ度熱傷創の合計面積が体表面積の30%以上の熱傷を適応対象。

2. 先天性巨大色素性母斑

母斑面積が体表面積の5%以上の治療など、既存の標準的な治療では母斑の切除に対応しきれない場合に適用。

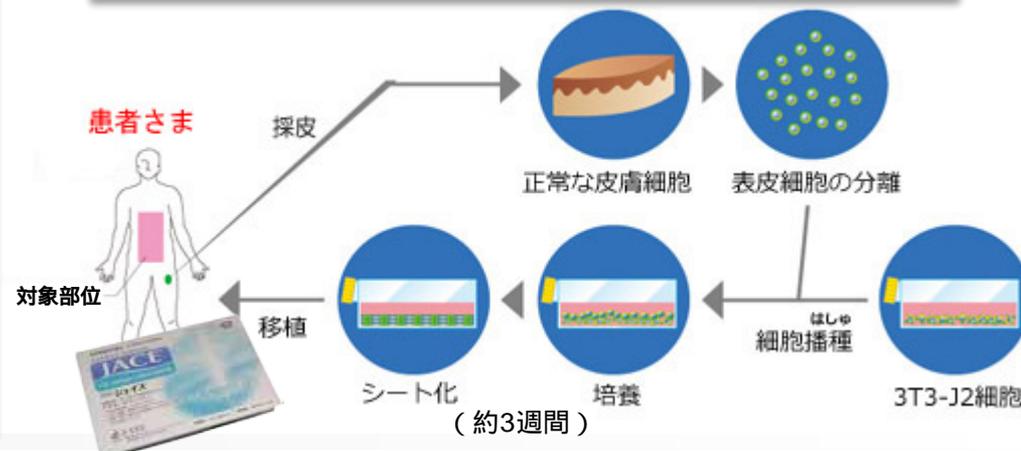
【保険償還価格】(2016年4月～)

採取・培養キット：4,380千円

調製・移植キット：151千円/枚

算定限度：40枚(熱傷)・30枚(母斑)

(2016年3月迄の旧価格：314千円/枚)



自家培養軟骨ジャック



【適応対象】

膝関節における外傷性軟骨欠損症又は離断性骨軟骨炎（変形性膝関節症を除く）の臨床症状の緩和。ただし、他に治療法がなく、かつ軟骨欠損面積が4cm²以上の軟骨欠損部位に適用する場合に限る。

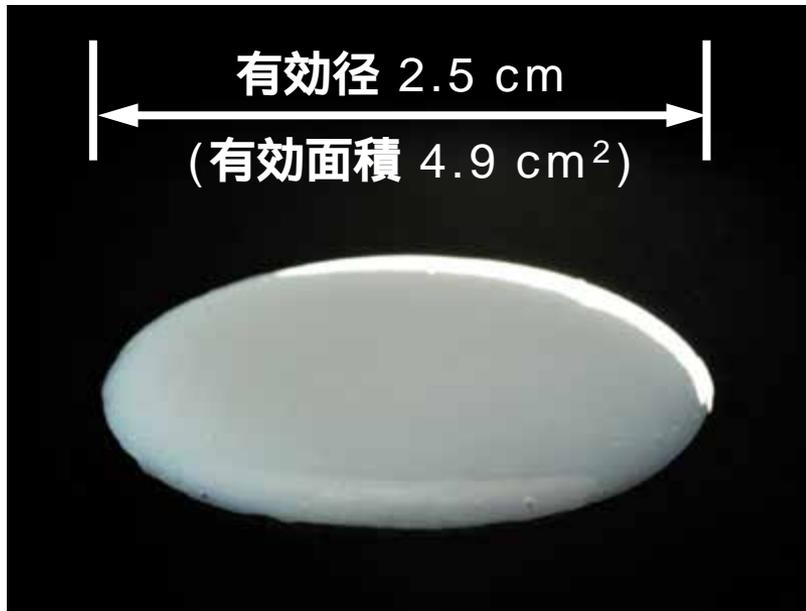
【保険償還価格】（2016年4月～）

採取・培養キット：879千円

調製・移植キット：1,250千円

使用した個数に係らない

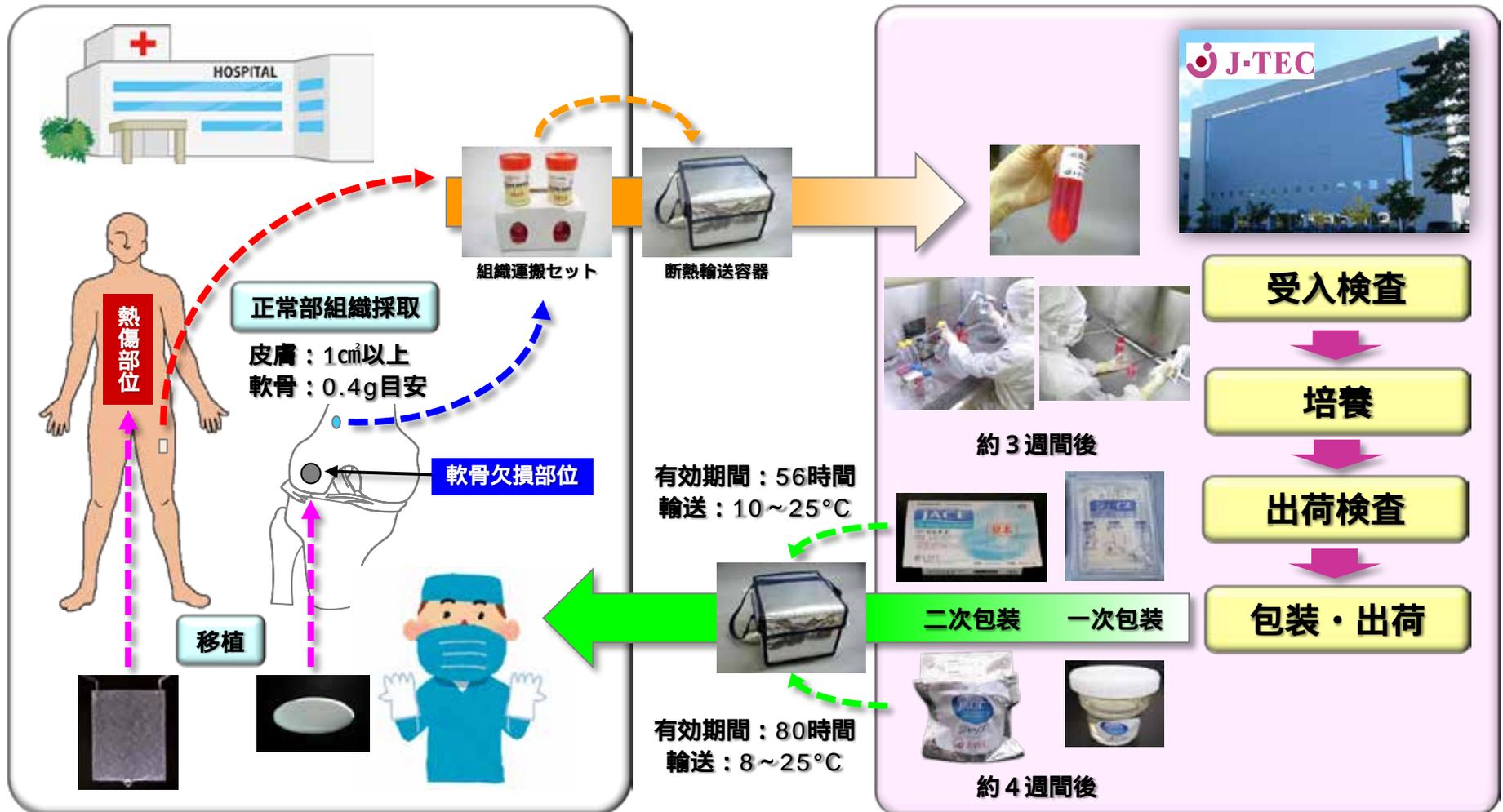
（2016年3月迄の旧価格：2,130千円）



培養軟骨を移植し、脛骨から採取した骨膜で蓋をする

再生医療等製品の移植フロー（自家）

お客様は患者様お一人 究極のオーダーメイド製品



本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。



株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

〒443-0022 愛知県蒲郡市三谷北通6-209-1

経営管理本部

TEL: 0533-66-2020 FAX: 0533-66-2019

Email: jtec-info@jpte.co.jp